

小学校への出張授業

国際花と緑の博覧会の「自然と人間との共生」という理念を継承・発展させるため、当協会に関わる多くの科学者や知識人を小学校に派遣しています。

自然と人間の関わり、自然・いのちの大切さなどの講義を希望される小学校を募集します。対面授業もしくはオンライン授業をお選びいただくことが可能です。学校状況、設備をご確認の上ご応募ください。

対面授業

講師と花博記念協会職員が学校に訪問し、教室や講堂、体育館で授業を行います。

オンライン授業

講師が配信拠点からリアルタイムで授業を実施します。(Zoom ミーティング)

対象

対面授業：大阪府内および近郊自治体の小学校（小学校3年生～6年生）
オンライン授業：全国の小学校（小学校3年生～6年生）

実施日

令和5年6月中旬～令和6年3月下旬の平日

費用

無料（PC等の学校備品の準備、パケット通信料のご負担はお願いいたします。）

実施条件

花博記念協会 HP 掲載の条件をご確認の上ご応募ください。
右のQRコードからもご確認いただけます。
(感染症対策、備品準備、インターネット接続環境の準備、
記録写真撮影へのご同意、接続テストへのご同意など)



応募締切

令和5年5月12日(金) 必着

諸条件を考慮した上、5月下旬に実施可否・実施日を書面にて通知いたします。

講義テーマ 講師一覧

裏面をご覧ください。

応募方法

右の協会 HP 内応募フォームよりご応募下さい。
過去の授業実施例もご覧いただけます。



その他

1校あたり1コマの授業となります。
講師の移動・準備の都合により実施時間は
10:30～15:00の間で設定して下さい。



【お問合せ先】公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会

〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-136

E-mail : hanahakupps@expo-cosmos.or.jp

EXPO'90
FOUNDATION

TEL : 06-6915-4513

FAX : 06-6915-4524

HP : <https://www.expo-cosmos.or.jp/>

①『砂漠の水がめスイカ』

池谷 和信 氏 (国立民族学博物館教授)

アフリカで長年に渡り砂漠の民の研究をされた経験を基に、砂漠の民による野生スイカの利用例を通して、自然環境と人々とのかかわり方をお話いただきます。



②『カタツムリの不思議な世界』

河野 甲 氏 (カタツムリミュージアムラセン館代表)

国内外のカタツムリの殻に館長自ら作製した軟体部分を組み合わせた「リアルフィギュア」を実際に見ながら、カタツムリの不思議な世界についてお話いただきます。



③『生き物と食べ物について』

佐藤 洋一郎 氏 (ふじのくに地球環境史ミュージアム館長)

身近な食べ物の話から、人間と農業を取り巻く生態系についてそして人間も生態系の一部であるということをお話しいただきます。



④『植物のかたちとはたらき』

渋谷 俊夫 氏 (大阪公立大学教授)

樹木、草本など地球上には多くの植物が存在しています。驚くべき世界の植物の事例やそれを支える植物の仕組みについてお話させていただきます。



⑤『昆虫の生態・川の環境』

谷 幸三 氏 (一般社団法人淡水生物研究所理事)

昆虫の魅力や基本的な体の仕組み、川の環境の大切さについて、直感的な説明でわかりやすくお話させていただきます。



⑥『動物の命の不思議』

長瀬 健二郎 氏 (元天王寺動物園園長)

動物がどのような特徴を持っていて、その特徴がどのように生きることに役立っているかについてお話させていただきます。話の内容に応じて標本も見せていただくことができます。



花博記念協会 YouTube チャンネルでも
関連講師の動画を配信中です！